

□ 要請番号 (JL23324B04)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
グアテマラ	C103 野菜栽培		個別	新規	2年	・2025/1・2025/2・2025/3



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

農牧食糧省

2) 配属機関名 (日本語)

農牧食糧省ソロラ県事務所

3) 任地 (ソロラ県サンアンドレス・セメタバフ市) JICA事務所の所在地 (グアテマラシティ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約3.5時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

農牧食糧省は全国各県に事務所を置き、農牧業従事者への指導、監督を行っている。2012年に中央政府により発表された国家総合農村開発政策に基づき、生活改善や農村開発等を行う普及員を全国各市に配置し、普及員を通して小規模生産者を対象に、技術指導、栄養改善、衛生、収入向上等の講習会を実施している。現在サンアンドレス・セメタバフ市には25の住民学習グループが存在し、2名の普及員が地域を巡回して農業技術や生活改善技術の普及を実施している。ソロラ県内では現在、隊員2名(果樹栽培、野菜栽培)が活動中であり、県事務所の上司は帰国研修員である。配属先では米国平和部隊ボランティアも活動している。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先のある地域においては農業が主要産業であり、主に小規模農家によってトムロコシや豆といった自家消費作物の他、多種の販売用作物が栽培されている。また近年では、輸出用作物としてサヤインゲンやエンドウ豆等の栽培も盛んになってきている。他方、販売用の高品質な作物を栽培するための知識や技術を持つ普及員が不足している他、長年にわたる化学農薬の使用による土壌劣化なども課題として挙げられる。このような背景から、作物の品質および収穫量の向上、輸出用作物の栽培の拡大、ひいては生産者の収入および生活向上を目的として本要請が出された。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

隊員は配属先の普及員と共に地域を巡回し、主に以下の活動を行う。

- パイロット農園を中心に農家の訪問、課題の把握、および作物の品質向上に向けた提案やアドバイス
- 種の選別、種まき、剪定、収穫、土壌管理、施肥、病害虫対策などにおける基礎的な技術指導
- 普及員および農家を対象に、各種研修の実践とモニタリング
- 地域の学校菜園の支援

*地域で販売用として栽培されている野菜には、トマト、タマネギ、キャベツ、ピーズ、アボカド(ハス種)、モモ、レモン、ズッキーニ、カリフラワー等がある。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

机、椅子、プリンター、農具など

4) 配属先同僚及び活動対象者

- ・配属先事務所長(50代、男性)
 - ・普及コーディネーター(40代、男性)
 - ・普及員(男性1名、女性1名)
 - ・活動対象者:域内の農業普及員、住民学習グループのメンバー、農家(約100名)、学校の児童・教員達
- *県事務所の上司はSHEP(市場志向型農業振興)アプローチの帰国研修員

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]: ()

[学歴]: (大卒) 農学系 備考: 同僚に指導する立場にあるため

[性別]: () 備考:

[経験]: (実務経験) 5年以上 備考: 同僚に指導する立場にあるため

[参考情報]:

- ・有機肥料に関する知見があると望ましい
- ・出荷や輸出に関する知見があると望ましい

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (温暖冬季少雨気候) 気温: (8~24°C位) [電気]: (安定)

[通信]: (インターネット可 電話可) [水源]: (安定)

【特記事項】

- ・住居はホームステイを基本とする。
- ・農牧食糧省のHPは[こちら](#)

【類似職種】

- ・果樹栽培
 - ・土壌肥料
- ※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。